

SAGA2024 国スポ・全障スポ 嬉野市実行委員会

＜嬉野市施設・用具整備基本計画＞

1 目的

SAGA2024 国スポ・全障スポにおける嬉野市の競技会場の整備については「嬉野市開催推進総合計画」に基づき、大会開催に必要な施設及び選手のコンディション調整にふさわしい施設の整備に努めるとともに、大会開催後においても、本市のスポーツ振興に役立つ施設として整備することに努める。また、競技用具の整備に当っては、安全で円滑な競技運営が図られるよう整備を行う。

2 施設整備

(1) 施設整備

①競技会場の整備に当っては、競技運営に支障のないよう競技団体と十分協議する。

②整備する競技会場は、大会開催後においても、本市スポーツの拠点施設として利活用できるよう配慮する。

③練習会場は必要最小限の箇所とし、現状施設の利活用を基本とする。

(2) 仮設施設

大会参加者及び一般観覧者の便宜を図るための施設、または競技運営に必要な臨時仮設物は、競技団体と協議のうえ設置する。

3 競技用具整備

(1) 競技用具の整備は「SAGA2024 競技用具整備基本方針」及び「SAGA2024 競技用具整備要項」に基づき、県及び関係競技団体並びに施設管理者との十分な協議により、効率的な整備を行うものとする。

(2) 県、市及び競技団体等が所有している既存の競技用具の有効活用に努め、新たに整備する必要がある場合には十分に吟味する。

(3) 購入する競技用具の大会終了後の処分及び転用については、市及び競技団体での協議のうえ決定するものとする。